

## 令和5年度 第1回石狩市浜益区地域協議会議事録

【日時】 令和5年4月26日（水）18:00～19:22

【場所】 浜益支所2F 庁議室

【資料】

- 1) 会議次第
- 2) 地域おこし協力隊プロフィール
- 3) 石狩市浜益支所機構図（令和5年4月1日）
- 4) 令和4年度地域自治区振興事業実績調書
- 5) 令和5年度主要事業の概要について
- 6) 浜益web情報館「浜益宝箱」事業
- 7) 防災浜リユック事業

【出席者】 10名（13名中）

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
会長	渡邊 隆之	○	委員	渡邊 真奈美	○	委員	細田 幸男	○
副会長	佐藤 晃一	○	委員	阿部 ゆかり	○	委員	徳田 和之	
委員	岡本 俊介	○	委員	木村 美幸	○	委員	柿岡 奈々絵	
委員	久慈 貞子		委員	徳地 克実	○			
委員	鳴海 翔	○	委員	赤間 香子	○			

（支所） 高橋支所長、開発市民福祉課長（併 浜益生涯学習課長）  
伊藤市民福祉課保健福祉担当課長（兼 はまます保育園長、浜益国保診療所庶務課長）  
多賀谷地域おこし協力隊員

（本庁） 企画経済部企画課厚田浜益担当 幸田課長、吉田主査、後藤主任  
（事務局） 佐藤地域振興課長、佐藤主査

【傍聴者】 5名

【会議次第】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項
  - (1) 令和5年度浜益支所体制について
  - (2) 令和4年度地域自治区振興事業の実績について
  - (3) 令和5年度主要事業の概要について
- 4 協議事項
  - (1) 高齢者に優しいまちづくりに関する意見交換
- 5 その他
- 6 次回の開催日程について
- 7 閉会

## 1 開 会

### 【事務局（佐藤課長）】

4月から佐々木前課長の後を引き継ぎ、地域振興課長となりました佐藤です。委員の皆様と地域振興のために会議を設けていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

ただ今から、令和5年度第1回浜益区地域協議会を開会いたします。

## 2 会長あいさつ

### 【渡邊会長】

—渡邊会長あいさつ—

### 【事務局】

議題に入る前に委員の異動がございましたので報告します。今年4月の教職員人事にて転任された水崎委員の後任として、細田幸男浜益中学校校長を新たに第2号委員として委嘱いたしました。地域協議会の規定上、15人以内という定数で、現在浜益区では13名の委員であることを報告いたします。新たな委員となりました細田委員から一言ご挨拶いただきます。

### 【細田委員】

4月の人事異動に伴いまして、新たに浜益中学校の校長として着任いたしました細田幸男と申します。千歳から新たに校長として、子どもたち12人と教職員13名とともに頑張っております。まちづくりの一環として浜益区の皆さんとともに、令和8年に新しく学園開園予定ですが、学校づくりに向けて頑張っております。色々な場面で皆さんの力を借りながら、また、協議会の中で意見を述べさせていただく機会をいただきましたので、浜益のために頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

今、4名の3年生は修学旅行に行っており、昨日は横浜橋商店街で浜益のPRをさせていただいております。学校のホームページと、Facebookにその様子が載っておりますので是非ご覧になっていただければと思います。2時間ほどでしたが浜益の方にご協力いただいた海産物、どら焼き、ジャム等をお伝えさせていただきました。

### 【事務局】

それでは、会議を進めてまいります。本日の会議は委員13名のうち出席委員10名と過半数に達しておりますので成立していることを報告します。

初めに、4月から着任いたしました浜益区地域おこし協力隊を紹介させていただきます。多賀谷綾乃さんです。新聞記事やプロフィールは配布資料をご覧ください。多賀谷さんから自己紹介をお願いします。

### 【多賀谷協力隊員】

4月から着任しました多賀谷と申します。浜益の困りごとを解決できるように、大好きな浜益のことをいろんな人に伝えながら3年間頑張っていければと思います。よろしくお願いたします。

### 【事務局】

次に、本庁企画経済部企画課厚田浜益担当として、幸田課長、吉田主査、後藤主任に来ていただいておりますのでご挨拶をお願いします。

### 【企画課 幸田課長】

令和5年度から企画経済部企画課に厚田浜益担当ができ、担当することになりました幸田と申します。私たちは、厚田区・浜益区の地域振興に関することを担当いたします。地域協議会には、可能な限り参加し、皆様の声を地域づくりや地域振興につなげていけるよう努めてまいりますのでよろしくお願いたします。

### 【事務局】

ありがとうございます。それでは、この後の進行を渡邊会長にお願いたします。

## 3 報告事項

### 【渡邊会長】

それでは、報告事項3点について事務局から説明をお願いします。

## 【高橋支所長】

報告事項(1)令和5年度浜益支所体制について報告させていただきます。お手元の資料、浜益支所機構図をご覧ください。

浜益支所長のもと、課長職では管理担当主査から昇格した佐藤地域振興課長、4年目となる開発市民福祉課長、2年目となる伊藤市民福祉課保健福祉担当課長、特命担当参事として鎌田副市長。国保診療所では高下所長のもと、兼務であります伊藤浜益国保診療所庶務課長。以下、主査12名、異動や新規採用者を含め担当12名、計31名での浜益支所体制となります。そのほか、浜益支所内に本庁部局所管の保健福祉部はまます保育園、建設水道部都市整備課、教育委員会生涯学習部浜益生涯学習課の1園、2課が浜益支所内に設置され、職員8人と支所業務兼務による職員により業務が行われております。よろしくお願いいたします。

## 【事務局】

続きまして報告事項(2)令和4年度地域自治体振興事業の実績について説明します。資料をご覧ください。地域づくり振興基金は平成17年度に1億円を基金として積み立て、各年度協議会の承認を得ながら様々な活動が行われております。

まず、はまます区民カレンダー製作事業です。区民カレンダーは、平成6年度に村民カレンダーとして制作が開始され制作3年目までは前年の写真を使用し、その後歴史ものの写真へと変わり、令和2年度版から前年の写真を基本とした仕様となっております。総事業費は、昨今の原材料費の高騰により、大幅に値上がりしたため、形状の変更や発行部数を150部減らすことで766,700円となりましたが、協賛金410千円と振興基金補助金240千円、その他繰越金にて何とか制作したところです。今後もさらなる制作費の高騰や協賛事業者の減少等の様々な原因で事業費の確保に苦慮する事態が予想されることから、浜益区コミュニティ普及実行委員会にて、今後のあり方について更なる検討を重ねる必要があります。

次に、フットパスウォーク事業についてです。当初、4シーズン各20名で計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染者が増加した1月の実施を見送りまして、3回の開催となりました。参加者数は延べ23名。総事業費は165,054円となり、補助金額は85,527円です。

水産物等普及プロジェクトは朝市とサマーイベントの開催に要する経費の一部を補助しております。総事業費は3,769,008円、補助金は188万円となっております。

続きまして、報告事項(3)令和5年度の主要事業の概要について説明します。

ワーケーション実証事業については、旧適沢コミュニティセンターをワーケーション機能・喫茶機能・地域交流機能・地域情報発信機能を有する複合施設として再生し、地域内外の交流促進、地域文化の継承・関係人口の創出を図ります。IT企業のさくらインターネット株式会社さんとNPO法人エゾロックさんと市の三者共同で実施する事業で、今年度が3年目となります。具体的には、これまでの実証事業で培ったノウハウを活かし、ワーケーションができることから、文化活動の受け入れ、IT情報リテラシー教育の実施、地域に眠る歴史的情報の収集・分析、それらをデータベース化して、発信もできる活動にシフトし、事業費は150万円を予定しております。また、適沢コミュニティセンターの2階はNPO法人単独でSDGsの要素を取り入れ、木質バイオマスボイラーの設置や環境学習・研修の実施を検討している最中です。

区民カレンダー製作事業は、製作費の高騰等の影響により、手法の変更など実行委員会でさらなる検討を進めます。予算額については、昨年同様240千円を予定しております。

水産物等普及プロジェクト事業については、4～5月の日曜日5回実施を予定している朝市と、8月5日土曜日に開催予定のみなと祭りの経費の一部を補助します。

浜益区地域おこし協力隊活動事業については、協力隊員の井上君、先ほど紹介のあった多賀谷さんの活動にかかる経費として、9,551千円を予定しています。井上君は、果樹栽培継承をメインとしつつ浜益への定住に向けた活動を、多賀谷さんは浜益の困りごとに関係人口とともに解決していくことを目指します。

浜益区集落支援員活動事業費については、川村さんが13集落の点検・課題収集、地域と学校をコーディネートする活動、柿岡さんは関係人口層への移住定住アプローチ、地域の担い手支援活動にそれぞれ取り組んでいただきました。今後も引き続き、集落の様々な課題を洗い出し、地域の皆さんと共に課題解決に向けた取り組みを続けます。その活動経費として、事業費8,846千円を予定しております。

## 【渡邊会長】

報告事項3点について事務局から説明がありました。何か確認や質問はありますか。

**【徳地委員】**

地域振興基金はあと何年使えて、残りの金額はどのくらいですか。

**【事務局】**

令和7年度末までで、2千万円程度です。

**【徳地委員】**

その時に、地域自治区が無くなるという話ですよ。石狩市浜益区がなくなり、住所自体が変わるということですか。

**【事務局】**

地域自治区がなくなる予定です。決定事項ではないですが、住所は変わるかもしれません。浜益という住所がなくなるかどうかは決定事項ではありません。地域協議会で検討を行って諸問題に取り組んでいくという形は終わりますが、その後の形は、市役所の中で検討しなければならないと思います。協議会においてそのような話はしなければならないと思います。

**【徳地委員】**

残額2千万円ほどで期限が見えてきていますが住宅問題で困っているので、どうにかそのお金が使えないかと考えています。先日視察してきたムービングハウスという、トレーラーハウスよりもしっかりしたものが小清水町で導入されています。中の間取りも変えられるので、例えば1ルーム4部屋にしたりと使い勝手が良いので、導入できたらと考えます。空き家を探していますが、すぐに使える空き家が少ないです。何百万も手をかけて、結局使えないという実態が出てきているので、将来的にこのようなものを取り入れることを検討したいです。地域自治区がなくなる前に、地域の中でいろいろ検討していかなければならないと思っています。

**【事務局】**

補足ですが、ムービングハウスは基礎を立て、家を設置して、簡単にユニットで移動もできる住宅です。水回りの配管さえあれば、水道もお湯もトイレの問題も解決できる住宅です。一定程度の短期滞在者や、災害対応に向けた利用も良いのではないかと感じています

#### 4 協議事項

**【渡邊会長】**

それでは次に協議事項、高齢者に優しいまちづくりに関する意見交換に入ります。事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

令和4年度中に9回検討を重ねてきた中で、事業として令和5年度補正予算要求をする内容について意見交換をしていきたいと思っています。

まず、浜益 web 情報館「浜益宝箱」事業について資料をご覧ください。

意見交換のおさらいからです。浜益宝箱のホームページを作って公開するまでを、令和5年度中に行うという提案を以前の協議会でさせていただきました。この内容を精査、検討し、高齢者に優しいまちづくり事業として目的や目標を整理したものが資料の2ページ目になります。目的は浜益の芸術・歴史・自然・学校・人に至るまで浜益に関する知識や学びを得られる宝箱を作ること。第1目標としては、浜益の高齢者が知っていることや伝えたいこと、持っている技術、元気な姿、感じている現在、高齢者が活躍することによって浜益の姿を伝える素材が集まると考えています。第2目標は、集まった素材によって子どもたちや現役世代・関係人口の創出に役立つコンテンツとなることだけでなく、常に浜益の現在の記録を作り、発信することが増えていくと考えます。資料の3ページ目では宝箱に詰め込む財宝の姿をいろいろ考えてみました。事務局で考えたものはこのようなものがあるということです。他にも、持ち込みの企画や映像資料の提供は大歓迎です。やってみたいものをやってみよう、そしてつながっていくということを目指すべきなのではないか、実現することで区内外問わずつながっていくことが、今後の浜益の役に立つのではないかと考えました。4ページ目は実現するために考えていく必要があることのまとめとなります。誰がどのように行うか、どこで使うか、事業自体の方向性とともになにに使うか。ホームページという手法であれば運営方法や画像の編集、サーバー利用、メンテナンスのランニングコスト確保、閲覧させるための仕掛け等、収入を確保して自走させる仕組みを検討しなければならないと思います。発展形として運営側と視聴者との双方向の活用が付加価値としてできれば、事業効果がより大きくなると思います。何が求められていて、何を提供して浜益のためにどう生かしていくのか議論を深める必要があるため、今回の補正予算では要求せず、素材集めを継続しながら今後の協議会で議論を深めていければと考えます。

**【渡邊会長】**

事務局から説明がありましたが、何か確認や質問等はありませんか。

何が浜益に求められているのか、この地区のためにどう生かしていくのか等、令和5年度において議論していければと思います。

**【徳地委員】**

良いと思います。わかもん会の事業として去年から新しく、アナザースカイという対談形式の番組とかけて浜ザースカイというものを始めました。去年からお試しで始めているのですが、それが現在活躍している漁協青年部と誰かの対談を撮り、許可を取ってYouTubeにアップするとか、八田美津さんがなぜ人形を作り始めたとか、それを無くなる前に残したいと思って始めました。そういうのをどんどん取り入れて欲しいと思います。

**【渡邊会長】**

入れたい財宝とか、また新たに出てきたら会議の場で話を出していただければと思います。

**【鳴海委員】**

沖揚げ音頭の映像、小学校のビデオテープのデジタル化は進んでいますか。

**【事務局】**

学校で保管しているもののデジタル化は進んでいません。それを踏まえて事前段階で、どの素材をデジタル化して保存し、どういうタイミングで公開するのかをプロの目も含めて検討しなければと考えています。

**【鳴海委員】**

そんなに難しい事ですか。昔のものを見ただけなのに。

**【事務局】**

デジタルアーカイブするには素人では機材を含めて手に負えない部分もあるので、それに関する業者に依頼しなければなりません。

**【鳴海委員】**

学校の保管しているデータはかなりあると思うが、全部ではなくていいと思います。ピックアップして、早めに着手したほうが良いと思います。

**【渡邊会長】**

続きまして、防災リュック事業について説明をお願いします。

**【事務局】**

前回までの協議では、区民の防災に備える意識と助け合い意識を高め、避難するときに最低限必要なものを網羅する。予算上限を1個1万円として3/4補助で自己負担を2,500円程度で調整することとしました。

事務局内で検討し、背負って両手をふさぐ、安全に避難するために最低限必要な物で、更新が必要ないものを揃える必要があると考えました。リュックの中身の量は、2ページの基本情報の中にある浜益区の世帯構成をご覧ください。表の中の1人、2人というのが世帯当たりの人数で、1人世帯が60.55%、2人世帯が27.17%。合わせて90%程度が2人世帯までの中に入ります。そこから3~7人世帯までありますが、構成比としては少ない状況です。それを踏まえ、リュックの中身の量は、リュック1個について2人で使用する範囲が適当と考えました。総事業費は、最大700世帯と考えていますが、現在の浜益の世帯数は600世帯くらいなので圧縮する可能性があります。事業実施主体は自治会連合会となっており、自治会加入者が対象となると考えます。

3ページ目は、防災リュック1個当たり1万円として2人で避難することを想定した中身です。1万円で浜マークを印刷した反射材付きリュック、リュックにぶら下げ、歩くときに照らして使うソーラーランタンです。防水仕様で、太陽光充電7時間で24時間点灯し、フラッシュも可能です。ヘッドライトは要検討と考えますが、両手をふさぐことなく周囲を照らすことができるものです。ランタンがあるので、ヘッドライトが必要なのかは意見をお聞かせいただくとありがたいです。防災ラジオはソーラー充電式で手回し充電も使えるもので、災害情報の収集はもとより、居場所を知らせられるようなランタン付きのものとししました。アルミ防寒シートは低体温症予防のためです。多機能ナイフは避難時に使用できる最低限の機能のもので缶切り等がついているものです。レインコートは雨天時に衣服が濡れることによる体温低下を防止するものです。

資料の4ページで、今後の大まかな流れをまとめました。各自治会長へ防災用品リストを提示し、各自治会の会長のご意見をいただいて内容に反映させて予算要求したいと思います。その後の配布方法や配布時期等は自治会連合会と協力、連携して本事業を進めていこうと考えます。

**【岡本委員】**

閲覧板でアンケートを取った際の反応はわかりますか。

**【事務局】**

購入意思がある世帯は85%くらいです。

**【開発市民福祉課長】**

明日の自治会連合会総会で防災リュックの購入の有無について審議します。配布時期・自己負担額などについての調整は決定後になりますが、地域振興課と連携を取りながら取り組んでいきます。

**【渡邊会長】**

私は、自治会連合会会長も務めています。昨年の総会では防災リュックを4月の総会で確定すると話がありました。今日まで検討した内容で確定していく流れになると思います。防災リュックの内容について、参考までに意見をいただければと思います。確定は自治会連合会の総会にてとなりますが、何かございませんか。

**【渡邊委員】**

ソーラーランタン等の太陽光充電は、冬の日照時間の程度でも充電されますか。個人で太陽光のライトを購入しましたが、冬場は窓の近くに置いても全然点灯しなかったことがあります。

**【事務局】**

ソーラーランタンは、本日開封して支所で太陽光に当てていましたが、十分光っているので充電はされやすいものだと感じています。簡単な仕組みでLED電球のため一気に電気を使用しないので、充分使えると思います。防災ラジオについてはサンプルをいただいているのでまだわかりません。

**【渡邊委員】**

リュックに入っているのであれば、定期的に出して光に充てなければなりませんか。

**【事務局】**

少なくとも箱から出しておく必要があると思います。真っ暗な状況に置かれたのであれば、普段からの充電が必要ですが、昼間の避難であればリュックにぶら下げて歩くだけの充電で十分だと考えます。

**【渡邊会長】**

普段から防災意識を高めるためにも、定期的な充電を繰り返した方がいいと思います。いつ起こるか分からないのが災害なので、定期的な避難のことを意識しながら備えるのが必要だと思います。

**【阿部委員】**

防災マップと防災マニュアルが欲しいです。どこに避難すればいいかが書いてあるものが欲しいです。避難場所と、こういう状況にはどう対応するか、避難経路が書いてあるものが一緒に入っていれば安心だと思います。自宅付近だけではなく、仕事に出て他の地区にいることも考えられるので、浜益全体の避難場所がわかるものがあればいいと思います。

**【事務局】**

検討して事業費に反映できれば、導入可能性もあると思います。

**【徳地委員】**

ヘッドライトは要らないと思います。電池式は現実的ではありません。

**【鳴海委員】**

胆振東部地震の時みたいに、暗いときに災害が起こったら充電式のライトはつかないですね。

**【徳地委員】**

低コストの物があれば、ランタンでも携帯電話等の充電を行えるようにしておけば、電池式よりも良いのではないかと思います。

**【鳴海委員】**

携帯電話のライトで照らすこともあるから、携帯電話を充電できるものの方がいいと思います。

**【事務局】**

充電機能をつけることは可能ですが、約2,000円程高くなってしまいます。

**【鳴海委員】**

ヘッドライトが無いとすれば、暗いときは携帯電話で照らすことになると思います。そういう状況に置かれた時を想定したほうが良いと思います。

**【渡邊会長】**

浜益は若い人ばかりではないので、高齢者に配慮した部分も含めて考えてもらいたいです。

**【鳴海委員】**

高齢者には使用が難しいものもあると思います。また、万能ナイフは使う場面が無いと思います。

**【事務局】**

この機会に何が必要なのか、どうやって使うのかを避難訓練の機会なども含めて、各自が意識していただくというのも目的の一つだと思います。これを使うのはどういう場面なのか想定しておくことが必要で、防災マップがあるだけでも見返す機会は増えると思います。

**【徳地委員】**

胆振東部地震の時は停電しました。私は自宅に居たような記憶がありますが、浜益区民は避難しましたか。

**【事務局】**

浜益地区では、高齢者が地震の時に避難しました。他の地区も一部避難した人がいます。また、電力供給のために浜益支所を開放しました。

**【渡邊会長】**

避難所では非常食と発電機がありました。

**【徳地委員】**

原案ではライトが3つになります。ここまでライトは必要ですか。

**【鳴海委員】**

高齢者向けなのか、一般向けなのかでも話は変わってくると思います。

**【事務局】**

自治会連合会総会において、落としどころを見つけていただき、年齢関係なく使えるものが一番良いと思います。

**【渡邊会長】**

意見や質問等ございませんか。それでは、協議事項はこの辺で締めさせていただきます。

自治会連合会総会の結果等については、次の地域協議会で報告していただくようお願いします。

— 意見・質問なし —

## 5 その他

**【渡邊会長】**

皆さんからこの場を使って何かお伝えしたいことはございませんか。

**【事務局】**

その他、私の方から連絡させていただきます。チラシと新聞資料1枚目をご覧ください。浜益ふるさと市場、朝市の開催についてです。4月23日から始まっており、5月21日までの日曜日計5回、朝7時より販売を行っております。今年はチャリティー浜鍋やバーベキューコーナーの設置等、第1回は非常に盛り上がったと聞いております。今後もポスターやSNSを活用して周知し、朝市をさらに盛り上げていきたいと考えています。鳴海漁協青年部長から補足はありませんか。

**【鳴海委員】**

是非ビールを飲みに来て下さい。今週も天気が悪いので、今のうちが空いています。

**【事務局】**

次に、5月21日に黄金山の山開きが開催されます。安全祈願祭が終わったのち、10時から登山解禁となります。浜益の本格的な観光シーズン到来となります。

続きましてカフェストのオープンについてです。一昨年より、期間と曜日限定で営業している旧適沢コミュニティセンターのカフェストが、4月28日金曜日からオープンします。以前のように加藤佳久子さんが喫茶店を開き、金土日と祝日のみの営業となりますが、コーヒー・紅茶のほか、浜益の果物ジャムを使ったお菓子等を提供しております。お時間がありましたら気軽にご利用いただければと思います。

最後に5月28日、東京浜益倶楽部の総会が開催されます。第60回の記念大会がコロナ禍の影響で延期されており3年ぶりの開催となります。浜益支所からは、高橋支所長、佐藤課長、柿岡集落支援員、井上協力隊員が出席する予定です。

**【渡邊会長】**

事務局から情報提供がありました。他にありませんか。

**【渡邊委員】**

浜益漁港に置いてあるトイレ掃除の人を探しています。トイレ3つと、ずっと置いてあるのが1つあるのですが、掃除してくれる人がいなくて困っています。大変なのは漁組で水を貸してくれますが、トイレまで水を運ぶのが大変で断られている状況です。どなたか、やってもいいという人がいれば教

えてください。よろしくお願ひします。交通費も支給されますので浜益地区の方でなくても大丈夫です。時給は1,050～1,100円くらいお支払いします。

**【鳴海委員】**

川下地区のトイレ掃除の人たちにお願ひすることは無理ですか。

**【渡邊委員】**

川下地区は毎日交代で行っているのが難しいです。浜益地区は3日に1回くらいの頻度です。

**【渡邊会長】**

皆様、周知をお願ひします。

## 6 次回の開催日程について

**【渡邊会長】**

次回の開催日程について事務局からお願ひします。

**【事務局】**

次回の地域協議会については、6月初旬を目途に開催したいと考えております。改めて日程調整させていただければと思いますのでよろしくお願ひします。

## 7 閉会

**【渡邊会長】**

それでは、以上をもちまして、第1回石狩市浜益区地域協議会を終了したいと思います。長時間お疲れ様でした。

令和5年5月30日 議事録確定

石狩市浜益区地域協議会

会長 渡 邊 隆 之